

《Q》職員採用に当たり、どのような選考を行ったか

《A》人物重視の採用に努めている



梶 正明 議員（新緑会）



羽村市職員採用案内

職員採用の現状と
職員の労働環境について

質問 職員採用に当たり、どのような人材を求めて選考を行ったか。

市長 職員選考にあたっては、行政需要に対応する基礎的、専門的な知識・能力に加え、時代の変化に柔軟に対応できる、人物重視の採用に努めている。

質問 人事異動では、本人の希望がどの程度叶えられているか。

市長 すべてを反映することとは難しいが、本人のやる気や意欲を尊重し、適材適所の人事配置に努めている。

中学校の部活動の
地域移行について

質問 当面の3年間の部活動の指導において、平日は教員、休日は外部指導員など

の地域人材になると、指導方針に違いが出ないか。

教育長 学校と地域の団体指導者が打合せを行い、練習内容やそれぞれの役割分担を明確にし、指導方針等にずれが生じないように調整することが可能である。

質問 教育委員会は、部活動の地域移行をどのように検討し、実行していくのか。また保護者への説明は。

教育長 「羽村市立学校における部活動の地域移行に関する懇談会」において、課題の洗い出しや意見聴取を行っている。懇談会の意見、国や都の方針を踏まえ、市としての部活動の地域移行の在り方をとりまとめ、その内容を、学校を通じて保護者、児童・生徒に周知する予定である。



《Q》羽村駅西口土地区画整理事業の経費を削減できないか

《A》債務負担行為の範囲内で事業内容を精査していく



櫻沢 康 議員（新緑会）



羽村市役所

令和5年度予算案
策定にあたって

質問 市内へ新規工場誘致はどの程度進んでいるか。

市長 市内で新たに操業を始めた工場などの実績については、令和元年度から令和3年度において、6件となっている。

質問 羽村市へ転入してきた方にどのようなきっかけで来られたか聞いているか。

市長 令和2年度に転入者アンケート調査を実施しており、「羽村市に転入するきっかけ」についての回答は、「仕事の都合」が27.9パーセントで最も多い。次いで、「住宅の都合」が18.7パーセント、「結婚・

離婚等」が15.4パーセントとなっている。

質問 羽村駅西口土地区画整理事業の経費について、大幅な削減をすることはできないか。

市長 関係権利者の皆さまの生活に不利益が生じることのないよう対応することが第一である。「経費の削減」については、現下の社会経済情勢は依然として厳しく、市の行財政運営も厳しい状況が続くものと捉えていることから、債務負担行為として設定した長期業務委託契約の範囲内で事業内容を精査し、予算編成を行っていく考えである。

新型コロナウイルス
感染症対策について

質問 療養後の方に対してどのようなフォローを実施しているか。

市長 相談の内容により、適切な相談機関を紹介している。



《Q》市長は、旧統一教会との関係を持った事があるか？

《A》過去から現在まで関わりは一切ない



鈴木 拓也 議員 (日本共産党)

旧統一教会と

市長、羽村市との関係は

どうなっているか

質問 市長は、旧統一教会やその関連団体と、選挙での支援、政治資金のやりとり、会合への出席などの関係を持ったことがあるか。

市長 過去から現在まで関わりは一切なく、今後も持つ考えはない。

質問 羽村市は、同団体との間で、イベントの後援、会場の貸し出しなどの関係はあったか。

市長 当該団体と関係すると思われる団体が、ゆとろぎで複数回の利用があったことを確認している。

質問 旧統一教会の問題で、市の消費生活相談、市民相談では、今後どう対応するのか。

市長 市民から相談があった場合は、国が開設した窓口を案内するとともに、相談内容に沿った窓口で対応していく。

駅前自転車置き場の

「有料化」方針は見直しを②

質問 有料化に向けた準備はどこまで進められたのか。

市長 管理・運営方法や料金等について取りまとめた計画の原案を作成しており、早期に計画を策定したいと考えている。

質問 利用者アンケートを行い、有料化方針の撤回を含めて検討すべきではないか。

市長 有料化は受益者負担の適正化の観点から必要と捉えており、アンケートを実施する考えはない。



駅前自転車置き場



《Q》教育委員会が校長会に伝えた中学校の校則改善の要点は

《A》生徒が意見表明する機会を設定すること



浜中 順 議員 (日本共産党)

どの子ども生き生きと

伸びる教育を

質問 教育委員会が定例校長会に伝えた校則改善のポイントや方法はどのような内容か。

教育長 学習や生活上のきまりである校則等の見直しには、生徒が社会の一員として自分の学校の校則等について主体的に考え、守ることと社会への参画意識を醸成することが重要であること、そのため生徒が意見表明を行える機会等を設定する必要があることを伝えた。

コロナから
命と生活を守る

新型コロナウイルス感染症第7波の新規感染者数は



市内の中学校

最多を連日更新した。発熱者も検査治療が断られたり、通常の疾患がある方への治療も制限され、医療危機が起こった。保健所の体制や検査・医療体制の抜本的な強化が強く求められる。

質問 「発熱外来の診療・検査医療機関の数が羽村市は少ないのでは」という声も聞かれるが、増やせなかったのか。

市長 発熱者等を受け入れるには、一般患者との接触を避けるための動線の確保など、国の指定要件を満たす必要がある、医療機関に一律に依頼することはできない。

質問 9月30日以降のワクチン接種や検査の予定は。

市長 新たにオミクロン株に対応した2価ワクチンを2回目の接種を完了した全ての方に対し、10月半ば以降に接種する予定である。



《Q》学校評価制度の目的は

《A》より良い学校生活を送れるよう学校運営を改善すること



馳平 耕三 議員（令和かがやき）



市内の小学校

学校評価制度を検証すべき
質問 学校評価制度の目的は。
教育長 学校の重点項目の達成状況や適切さを評価し、子どもたちがより良い学校生活を送れるよう、学校運営を改善することにある。

質問 教員・保護者からはメリット・デメリットについてどのような声があるか。
教育長 教師からは「学校行事の改善や教員の授業力の向上につながる」、「より多くの保護者から回答がほしい」との声がある。保護者からは「評価を行うためにもっと情報がほしい」、「どう生かしているのか学校の姿勢が見えてこない」

との声がある。

質問 保護者に行うアンケートは記名式か無記名か。
市長 匿名性を担保することで保護者が率直に意見表明できるよう無記名にしているが、学校からは記名式を検討してはどうかという声もある。

羽村市地域防災計画の自主防災組織の活動を問う
質問 市と市民の間に自主防災組織についてずれがあり問う。
質問 同計画では、「自主防災組織は39町内会・自治会すべてに組織されており組織率100%となっている」とあるが、市が考える自主防災組織とは何か。また、それぞれの組織には規約はあるか。

市長 町内会・自治会単位で組織され地域ぐるみで防災活動の推進が図られており規約のある組織もある。

■その他の質問
 令和2年度の市政世論調査で示された声にどう応えていくか



《Q》図書館分室閉鎖の影響は宅配サービスでカバーできるか

《A》新たな子ども向けおはなし会など検討していく



門間 淑子 議員（市民ネットワーク）



第二次羽村市生涯学習基本計画と第四次羽村市子ども読書活動推進計画

読書環境の充実にしっかり取り組もう

質問 3分室の蔵書数は。
教育長 令和3年度末で、加美分室9059冊、富士見平分室8197冊、川崎分室7887冊である。

質問 分室閉鎖の影響は宅配サービスでカバーできるのか。
教育長 分室が有した機能全てを補完することは難しいが、新たな子ども向けおはなし会の実施なども検討していく。

質問 図書館の図書購入費が年々減少しているが、読書環境の充実についての考えは。
教育長 5年前と比べると

400万円の減となっている。事務事業の見直しを図りながら効果的な図書館運営を行い、読書環境の充実に努める。

質問 小・中学校ともに図書購入費が年々減少しているが、計画的な廃棄と購入がなされているか。
教育長 すべての小・中学校が学校図書館図書標準の標準冊数を上回っている。

期日前投票所を増やし投票率の向上を

質問 昭島市や日野市では、駅前の大規模商業施設に期日前投票所を設置し効果を上げている。地区会館を利用して羽村駅前に期日前投票所を設置してはどうか。
選管事務局長 期日前投票者数は増加傾向にあるが、システム構築や、安全管理上の対策を講じることができる投票会場や駐車場の確保など、現時点で増設は難しいと捉えている。



《Q》市の人口減少の半数が西口土地区画整理地区内だが

《A》暫定的な数値と考えている



印南 修太 議員（自由民主党創生）



整備が進む羽村駅西口土地区画整理地区

検証後の

羽村駅西口のまちづくり

人口推移について

質問 人口ピーク時と令和4年の人口の比較で、人口減少の約半数が西口土地区画整理地区内人口の減少数である。この現状を市としてどのように捉えているか。

市長 羽村駅西口土地区画整理事業の実施にあたり、一時的に地区外に移転される方がいること、都市整備用地として市が土地を購入していることなどが減少の要因と捉えている。現在の西口土地区画整理地区内の人口については暫定的な数値だと考えている。

質問 人口減少が前提の区

画整理事業に計画変更している自治体がある。羽村市の人口計画では4200人となっているが、修正の必要はないか。

市長 既成市街地再編事業であり、人口増加を目指したものではありません。計画人口は、1ヘクタールあたりの人口密度を100人とし、基準に基づき算出したもの。現行計画に基づき事業を施行している現段階では、計画人口を修正する必要はないものと認識している。

質問 事業エリアを都市計画道路路3・4・12号線、西口駅前周辺、その他と3分割して、該当するエリア内の権利者に詳細な意向調査等を実施することで、今後、市として方向性を示す際に、根拠のひとつになると考えるかどうか。

市長 市として方向性を導き出していく過程において、その必要性について判断していく。



《Q》ゴルフ場利用者に2000円助成するのはなぜか

《A》包括連携協定に基づき実施している



濱中 俊男 議員（新緑会）

ゴルフ場利用者への

助成について

質問 財政厳しき折、なぜゴルフ場利用者に2000円支出するのか。

市長 連携事業として株式会社シャトレゼホールディングスとの包括連携協定に基づき実施し、利用料の一部を双方で負担しあうこととしている。

質問 他の地方公共団体でゴルフ場利用者に助成する例はあるのか。

市長 全国的には、同様の助成事業を実施している例はあると承知している。

学童クラブの

学校内設置について

質問 青梅市のように学校内へ設置できないか。

市長 実施場所や方法などについて早急に調整を図る。あわせて、6年生までの対象年齢の拡充も検討する。

質問 民営化の予定は。

市長 今後、委託化など民間事業者のノウハウを活用した運営を行うことについて

でも検討する。

「水はむら」

販売中止の再考を

質問 イメージアップに「水はむら」は貢献していると思うが、市の見解は。

市長 約14年にわたり、水道水のPR・シティブロモーションの推進・被災地への支援物資など、広い役割を担ってきたと認識している。

質問 昭島市の給水スポットのような設備は困難か。

市長 設備の維持費などの課題があるので、設置は考えていない。



販売が終了したペットボトル水「水はむら」



《Q》2023年度で事業委託終了。事業は中断するが

《A》仮住まい地権者 58 棟に、不利益がないよう対応する



山崎 陽一 議員（世論）

区画整理撤回要求第61弾

質問 2024年3月で都市づくり公社への事業委託終了。議会が認めねば中断。権利者に説明しているか。

市長 来年度までの4年間の事業範囲は検証会議も視野に、計画に沿って執行する。委託終了時での中断移転は58棟であり、適正、慎重に対応する。

質問 地権者には仮換地先使用が移転の完了。市では取り壊し更地が移転終了か。

市長 区画整理事業上での移転定義を答えたが、仮換地先に戻るまで対応に努める。

質問 仮に4年間事業延長なら財政負担は可能か。

市長 2027年度まで延



高さ3メートルのフェンスに囲まれた新奥多摩街道沿いの残土置き場

長なら事業計画では事業費136億円、市負担額が59億円。財政負担可能と捉えている。

質問 西口先導的都市環境計画に新エネルギー街区を建築協定化、とある。再築棟数と太陽光発電設置の棟数は。

市長 再築52棟で太陽光発電設置は2棟である。

質問 検証会議で市長は「既成市街地での最適なまちづくりの検討を」と挨拶。会議で賛成、反対権利者の聞き取りは非公開で行ったが把握しているか。今年度内に方針決定に変更ないか。

市長 会議での権利者の発言内容は把握している。提言内容は、具体的な手法も含め検証会議で検討されると考えており、提言を参考に最適な方向性を導き出していく。

質問 243万円かけた残土置き場が使われていない。

市長 2度の搬入に留まることが、長期的視点で設置した。



《Q》羽村駅西口土地区画整理事業への市民の声を聴くべき

《A》市民からの意見聴取は検討の過程で必要性を判断する



水野 義裕 議員（令和かがやき）

羽村駅西口

土地区画整理事業の今後

質問 事業をどう進めようと考えているか。市民の声を聴き、取り入れることが必要と考えるがどうか。

市長 検証会議の提言を参考に、国や東京都との協議も含め、十分に検討し、最適な方向性を導き出して行く。市民の皆様からの意見聴取は、方向性を導き出していく過程で、その必要性について判断する。

行政のICT活用を

どう進めるのか

質問 行政文書や計画書の電子化の現状は。

市長 契約書や決裁文書など押印が必要なものが残って



検証会議の委員による現地視察

おり、すべての電子化には至っていない。可能な限り紙の資料は廃止していく。計画書などは、現時点ですべて電子化することは難しいと考えており、資料の印刷部数は必要最小限にする。

質問 電子申請はどこまで進んだか。

市長 現在、証明書類の交付関連で5種類、水道関連で3種類、その他6種類、合計で20の手続きでオンラインでの申請が可能。また、マイナポータルを利用した「妊娠の届出」をオンラインで受け付けている。

質問 今後のデジタルトランスフォーメーションの進め方は。

市長 電子申請の拡充、使料・手数料のキャッシュレス化などによる市民サービスの向上や、事務の効率化を具体的に進めていく。また、他自治体の先進事例にも学び、市民の皆様が豊かさを感じられるように進める。



議会活動報告

市議会議員は、定例会や臨時会のほかにも、各々が所属する委員会や一部事務組合等に
関係する会議や視察、研修などにも出席しています。

令和4年8月1日～令和4年10月31日の主な活動

8月

- 2日 ■ 第6回議員全員協議会
- 4日 ■ 東京都市議会議長会理事会・定例総会
- 8日 ■ 三多摩上下水及び道路建設促進協議会第3委員会
- 19日 ■ 三多摩上下水及び道路建設促進協議会陳情行動
- 21日 ■ 総務委員会市民インタビュー(羽村日本語学習会)
- 29日 ■ 第9回議会運営委員会

9月

- 6日 ■ 第4回羽村市議会定例会(初日)
- 7日 ■ 第4回羽村市議会定例会(2日目)
- 8日 ■ 第4回羽村市議会定例会(3日目)
- 12日 ■ 一般会計等予算審査特別委員会(補正予算)
- 13日 ■ 第4回羽村市議会定例会(4日目)
- 15日 ■ 第3回総務委員会
■ 第3回経済委員会
- 16日 ■ 第7回厚生委員会
■ 第10回議会運営委員会
- 20日～22日
■ 令和3年度一般会計等決算審査特別委員会
- 22日 ■ 第8回厚生委員会
- 27日 ■ 第11回議会運営委員会
- 28日 ■ 第6回広報委員会

- 30日 ■ 第4回羽村市議会定例会(最終日)
■ 第3回多摩都市モノレール建設促進および公共交通対策特別委員会
■ 第7回議員全員協議会

10月

- 4日 ■ 経済委員会行政視察(昭島市中神土地区画整理事務所)
- 7日 ■ 令和4年度西多摩地区議長会定例会議・議員研修会(オンライン開催)
■ 第7回広報委員会
- 17日 ■ 第9回厚生委員会
- 18日 ■ 第33回東京都道路整備事業推進大会(書面開催)
- 19日 ■ 行政視察受入れ(長野県下諏訪町議会)
■ 行政視察受入れ(沖縄県糸満市議会)
- 19・20日
■ 第17回全国市議会議長会研究フォーラム in長野
- 21日 ■ 令和4年東京市町村総合事務組合議会第2回定例会
- 26・27日
■ 令和4年度東京市町村総合事務組合行政視察(三重県津市)
- 27日 ■ 行政視察受入れ(愛知県碧南市議会)
- 31日 ■ 第4回経済委員会

議会改革の取り組みについて

市議会では、より、市民に開かれた議会運営の実現を目指して議会改革に取り組んでいます。

第7次の議会改革の取組結果については、令和3年12月に議長に答申を提出しましたが、長期的に取り組むこととした課題については、議員全員協議会などに議論の場を移し、引き続き検討をしています。議員間で論議し、意見の集約を図っていますが、現議員の任期中に結論が出せないものについては、次期の議員への引継ぎを行い、継続性のある検討を進めてまいります。

【長期的に検討している課題】

- 議会基本条例に関すること
- 議員定数等に関すること
- 若者、女性の政治参画の促進 など

しぎかいカレンダー

●12月定例会の予定●

日	月	火	水	木	金	土
				11/24 陳情メ	25	26
27	28 議運	29	30	12/1	2	3
4	5	6 本会議	7 本会議	8 本会議	9 本会議	10
11	12	13 予特 (補正)	14 常任委	15 常任委	16	17
18	19 議運	20	21 本会議	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

- 陳情メ…請願・陳情の12月定例会審議予定分の締切
- 議 運…議会運営委員会
- 常任委…常任委員会（総務、経済、厚生）
- 予特（補正）
…一般会計等予算審査特別委員会（令和4年度補正予算）

※会議の予定は変更になる場合があります。
詳細は議会事務局までお問合せください。

議会を見よう！知ろう！

～次の定例会は12月～

以下の方法で議会をご覧いただけます。

1 議場で傍聴 ライブで！

新型コロナウイルス感染防止対策により、傍聴者の健康を守る観点から、議場にお越しになる際は、マスクの着用、手指消毒、連絡先の記入などのご協力をお願いしています。咳や発熱などの症状がある場合は、傍聴を控えてください。傍聴の受付は、4階議会事務局で行っています。

2 ケーブルテレビで生中継

多摩ケーブルネットワーク(TCN)で、本会議の様子を生中継でご覧になれます。放送日は横のカレンダーをご参照ください。

3 インターネットで録画中継

開催日の3日後(土・日曜日、祝日を除く)から、インターネットで録画中継を見ることができます。

4 会議録で読む

会議終了後2か月程度で会議録ができあがります。冊子または、羽村市公式サイトから見るることができます。

羽村市公式サイト

<https://www.city.hamura.tokyo.jp/>

羽村市議会

検索



編集後記

9月定例会では令和3年度の決算審査も行われ、私たち市民が納めた税金が無駄なく、また市民生活の福祉増進などのために使われたかを、厳しく審査しました。橋本市政となって初の決算ということもあり、例年以上に気合の入った活発な質疑が交わされました。今号では決算審査の特集ページを組みましたが、誌面からその様子が伝わっているでしょうか。

広報委員会では「難しいことほどわかりやすく」「中学生でも理解できるように紐解く」を念頭に、「伝わること」を心がけ編集にあたっています。「届くのが楽しみ」と皆さんに思っていただけ「ぎかいのトビラ」になることを目指し、内容を充実させて参りますので、ご意見・ご要望をお寄せくだされば幸いです。

(大塚)

【広報委員会委員】

富松 崇(委員長)
山崎 陽一(副委員長)
櫻沢 康 浜中 順
大塚 あかね 西川 美佐保
石居 尚郎 濱中 俊男

発行/羽村市議会 編集/広報委員会

〒205-8601 東京都羽村市緑ヶ丘5-2-1 Fax 042 (555) 0889
Tel 042 (555) 1111 (内線412~414)



「ぎかいのトビラ」は再生紙を使用しています。